

令和3年度

当初予算の概要

京都府南丹市

目 次

1	当初予算の概要	3
(1)	予算編成方針	3
(2)	当初予算の概要	4
2	全会計当初予算の状況	10
3	一般会計歳入予算の状況	11
(1)	科目別歳入予算の状況	11
(2)	市税	12
(3)	地方交付税	13
(4)	市債	13
4	一般会計歳出予算の状況	14
(1)	科目別歳出予算の状況	14
(2)	性質別歳出予算の状況	15
(3)	節別歳出予算の状況	16
(4)	款別歳出予算の状況	17
①	議会費	17
②	総務費	17
③	民生費	18
④	衛生費	18
⑤	労働費	19
⑥	農林水産業費	19
⑦	商工費	20
⑧	土木費	20
⑨	消防費	21
⑩	教育費	21
⑪	災害復旧費	22
⑫	公債費	22
⑬	予備費	22
5	地方債現在高	23
6	基金現在高	24
7	特別会計予算の状況	25
(1)	国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）（直営診療施設勘定）の状況	25
(2)	介護保険事業特別会計予算の状況	27
(3)	市営バス運行事業特別会計予算の状況	28
(4)	土地取得事業特別会計予算の状況	29
(5)	後期高齢者医療事業特別会計予算の状況	30
8	公営企業会計予算の状況	31
(1)	水道事業会計予算の状況	31
(2)	下水道事業会計予算の状況	32
 (参考)		
	地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策（財源充充分）に要する経費	33
	都市計画税、森林環境譲与税の使途内訳	34
	主要事項説明書	34

1 当初予算の概要

(1) 予算編成方針

我が国の経済は、内閣府の「月例経済報告」によると、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていく中で、各種政策の効果や海外活動の改善もあって持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染症が内外経済に与える影響に十分注意する必要があるとしている。

このような情勢の中、国は「経済財政運営の改革の基本方針2020」において、感染症拡大で顕在化した課題を克服した後の新しい未来における経済社会の姿を基本的方向性として「新たな日常」を通じた「質」の高い経済社会を早期に実現できることを目指すとされている。

本市においても、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算を数度にわたり計上したところであるが、引き続き、「新しい生活様式」の普及・実践に向けた対応等に万全を期するとともに、感染防止と社会経済活動との両立を図るべく、国や府の支援を受けて全力で対応していく決意である。

また、人口減少、少子高齢化の進展による集落機能の低下や毎年のように発生する災害による市民生活への影響の懸念に対しても、子育て施策の充実、防災・減災対策、新たな産業と雇用創出、観光・商工業・農林業分野の活性化など民間のノウハウも最大限活用しながら様々な施策に優先順位をつけ意欲的に取り組んでいかなければならない。

しかし、歳入では普通交付税は、合併算定替による加算措置が令和2年度で終了したことによる減少が見込まれ、新型コロナウイルス感染症の影響によって市税やその他の一般財源等の減少も避けられない見通しで、さらに財政的に有利な過疎対策事業債や緊急防災・減災事業債についても、現状では令和2年度末までとなっており、国税を財源とする国庫支出金などの特定財源も含めて歳入全般の先行きが不透明な状況である。

一方、歳出では会計年度任用職員などの人件費、高齢化に伴う社会保障関係費、市役所本庁舎の整備や公共施設の老朽化対策に係る費用などの増嵩が見込まれ、限られた財源を効率よく、より有効に活用するため歳入に見合った財政規模への転換を図っていくことが重要である。

令和3年度の予算編成に当たっては、財政を取り巻く状況は確実に厳しさを増してくる中、あらゆる面での社会のあり方が変わる転換点であることを強く意識し、職員一人ひとりが創意工夫し「新たな日常」の実現や、10年後、20年後のまちの姿も見据え、力強く元気で夢のある施策を推進するため、以下の重点事項に沿って予算編成を行う。

【重点事項の推進】

令和3年度は任期最終年の総仕上げの予算と位置づけ、南丹市の将来を見据え、次の重点事項を推進していく。

○ 子育て環境を充実させ、若者が定住できるまちづくり

- ・安心して子育てができる病児保育など多様な保育サービスの充実
- ・保育所の改修や放課後児童対策などによる子育て環境の充実
- ・人とモノが大きく流れる地域経済活性化による定住の促進
- ・誰もが住みたくなるまちづくりのためのJR八木駅舎及び周辺整備の推進
- ・集落地区計画や空き家を活用した移住・定住につながる取り組みの推進
- ・住み続ける人を大切に、人や企業に選ばれる魅力あるまちづくりの推進

○ 農業振興や企業誘致による産業に活気のあるまちづくり

- ・有害鳥獣からの被害の軽減や地域資源の利活用の推進
- ・南丹市の特産農産物の高付加価値化を図り農業の担い手育成など農業の活性化の推進
- ・将来の南丹市を強く大きくするための産業が立地できる条件づくりの促進

○ 福祉や防災など、安全で安心な暮らしを守るまちづくり

- ・過疎地域における医療体制確保のための取り組みの推進
- ・市民の安全な暮らしを支える災害に強いまちづくりの推進
- ・子どもから高齢の方まで誰もが住み慣れた地域で安心して住み続けられる体制づくりの充実

○ 地域の個性を生かしたまちづくり

- ・地域資源を活用したマイクロツーリズム等の観光の推進
- ・観光資源の発掘と地域の歴史的魅力的発信
- ・市民とともに地球環境を守り、循環型社会への取り組みの推進

○ 教育・文化の振興と人権尊重のまちづくり

- ・安心して学べる小・中学校の教育環境の充実
- ・生涯学習活動や地域住民の交流など多様な活動の拠点づくりの推進
- ・スポーツ・文化活動の推進
- ・豊かな心を育む読書教育の推進
- ・互いを認め合う人権尊重のまちづくりの推進

○ 行財政改革に基づくまちづくり

- ・市民ニーズの変化などによる公共施設等の集約・廃止など計画的な再配置の推進
- ・民間事業者の専門的な知識と経験の利活用による行政サービスの効率化の推進
- ・近隣市町等と広域的に連携を図る事業の推進
- ・地域産品の活用とともに財源確保のためのふるさと納税の推進

○ コロナ時代の新しい未来を見据えたまちづくり

- ・都市過密一極集中のリスク回避の流れを呼び込むまちづくりの推進
- ・行政が遅れているデジタル化の意識を強め、オンライン化・リモート化の推進
- ・時代の変化に対応するための制度・慣行の見直し

(2) 当初予算の概要

予算編成方針に基づく主要な事業は、次のとおりです。

(○は、予算事業 ・ は、事業のうち抜粋)

(1) 子育て環境を充実させ、若者が定住できるまちづくり

【子育て】

○ 京都子育て支援医療費助成事業	70,894 千円	
○ すこやか子育て医療費助成事業	5,501 千円	
○ 子宝祝金事業	23,419 千円	
○ 子育て手当支給事業	35,740 千円	
○ 入学祝金支給事業	15,550 千円	
○ 放課後児童健全育成事業	108,987 千円	
○ 地域子育て支援事業	7,665 千円	
○ 要保護児童対策事業	13,616 千円	
○ ファミリーサポート事業	1,584 千円	
○ 児童手当支給事業	383,955 千円	
○ 子ども・子育て支援給付事業	205,273 千円	
・ 病児保育事業	15,920 千円	※
○ ブックスタート事業	272 千円	
○ 保育所管理運営費	223,688 千円	※
○ 子育てすこやかセンター管理運営費	14,283 千円	
○ 児童福祉施設整備事業	367,113 千円	※
○ 子ども家庭サポートセンター管理運営費	20,038 千円	※

【定住】

○ 定住促進事業	128,442 千円	
・ 定住促進地域イベント支援事業	1,200 千円	
・ Uターン者住宅購入等支援事業	2,700 千円	
・ 結婚新生活支援事業	4,500 千円	※
・ 移住者住宅整備モデル事業	19,629 千円	※
○ 駅関連施設管理運営費	32,189 千円	
○ バス運行事業	126,697 千円	

○ 山陰本線駅舎等整備事業	133,750 千円	
○ 道路新設改良事業	205,193 千円	
○ 土地区画整理事業	67,435 千円	
○ 都市計画街路事業	51,380 千円	
○ 都市計画公園事業	27,961 千円	※

(2) 農業振興や企業誘致による産業に活気のあるまちづくり

【農林水産業振興】

○ 京野菜等産地育成事業	31,493 千円	
○ 担い手育成事業	51,163 千円	
○ 農地中間管理事業	6,851 千円	
○ 南丹市がんばる農業応援事業	60,000 千円	
○ 京の水田農業総合対策事業	23,500 千円	
○ 新集落営農総合対策事業	1,350 千円	
○ スマート農林水産業加速事業	10,000 千円	
○ 「食の京都 T A B L E」整備支援事業	10,000 千円	※
○ 多面的機能支払事業	157,587 千円	
○ 土地改良事業	41,524 千円	
○ 地籍調査事業	8,134 千円	
○ 換地清算金	88,000 千円	※
○ 林道・作業道事業	12,563 千円	
○ 特用林産振興事業	1,196 千円	
○ 森林整備事業	91,515 千円	
・ 森林経営管理推進事業	76,265 千円	※
○ 野生鳥獣被害総合対策事業	119,098 千円	
・ 有害鳥獣捕獲対策事業	58,848 千円	※
・ 鳥獣害防止総合対策事業	60,000 千円	
○ 里山再生整備事業	11,657 千円	
○ 内水面漁業振興対策事業	12,988 千円	

【商工・産業・観光振興】

○ 商工振興助成事業	15,749 千円	
○ 企業支援事業	34,060 千円	
○ 南丹ブランド推進助成事業	1,100 千円	
○ 観光宣伝事業	22,627 千円	
○ 観光協会事業	6,381 千円	※
○ 観光文化資源活用推進事業	1,863 千円	※

(3) 福祉や防災など、安全で安心な暮らしを守るまちづくり**【保健・医療・福祉・健康】**

○ 福祉医療費支給事業	172,127 千円	
○ 重度心身障害老人健康管理事業	82,576 千円	
○ 地域福祉推進事業	79,314 千円	
○ 生活困窮者自立支援事業	38,000 千円	
○ 成年後見制度利用促進事業	7,127 千円	
○ 自立支援給付事業	1,112,940 千円	
○ 地域生活支援事業	91,953 千円	
○ 発達支援センター管理運営費	42,392 千円	
○ 老人医療費支給事業	21,202 千円	
○ 高齢者福祉サービス事業	50,507 千円	
○ 介護支援事業	5,224 千円	
○ 地域密着型サービス等整備助成事業	62,620 千円	※
○ 母子保健事業	17,625 千円	
○ 育児支援事業	1,902 千円	
○ 妊産婦健康診査事業	18,058 千円	
○ 健康づくり推進事業	23,177 千円	※
○ 地域包括ケアシステム推進事業	2,559 千円	※
○ 各種検診事業	76,719 千円	
○ すこやか健診事業	17,759 千円	
○ 予防接種事業	94,189 千円	

【安心・安全】

○ 公衆防犯灯設置事業	7,644 千円	
○ 高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,700 千円	
○ 高齢者運転免許講習実施支援事業	2,999 千円	
○ 京都府営等事業	13,009 千円	
○ 治山事業	45,100 千円	
○ 道路・橋梁維持管理事業	246,195 千円	
○ 道路除雪事業	27,246 千円	
○ 河川維持事業	57,630 千円	
○ 公営住宅整備事業	101,124 千円	※
○ 住宅耐震化事業	6,620 千円	
○ 消防団活動推進費	25,441 千円	
○ 消防水利整備事業	7,400 千円	
○ 消防資機材整備事業	48,553 千円	※
○ 消防施設等整備補助事業	23,800 千円	
○ 防災施設整備事業	32,084 千円	※
○ 防災推進事業	5,580 千円	
○ 自主防災組織事業	1,100 千円	
○ 急傾斜地対策事業	5,000 千円	

(4) 地域の個性を生かしたまちづくり

【地域づくり】

○ パートナーシップ推進事業	11,947 千円	
○ 大学等連携推進事業	1,046 千円	
○ スポーツ拠点づくり推進事業	2,865 千円	
○ 森の京都推進事業	18,025 千円	
○ 南丹市魅力創出事業	11,065 千円	
○ アーティスト・イン・レジデンス事業	1,500 千円	
○ 自治振興補助事業	25,000 千円	
○ 地域活性化支援事業	35,631 千円	

○ 小学校跡施設利活用推進事業	38,712 千円	※
○ 小学校跡施設管理費	43,152 千円	
○ 地域おこし協力隊活動推進事業	26,677 千円	
○ 先導的官民連携支援事業	15,000 千円	※

【景観保全・環境】

○ 環境計画推進事業	12,390 千円	
○ 3R推進事業	4,397 千円	
○ 不法投棄監視・処理事業	6,531 千円	
○ 農業関連施設等管理費	109,142 千円	※
○ 土づくり事業	8,600 千円	

(5) 教育・文化の振興と人権尊重のまちづくり

【教育】

○ 学力充実、少人数指導事業	5,392 千円	
○ 通学対策事業	9,251 千円	
○ スクールバス運行事業	306,965 千円	
○ 外国語教育推進事業	4,526 千円	
○ 学校司書等設置事業	14,183 千円	
○ 特別支援教育推進事業	35,178 千円	
○ 適応指導教室管理運営事業	7,003 千円	
○ 道徳教育の改善・充実支援事業	1,506 千円	
○ 安全・安心な学校教育環境整備事業（小学校）	26,386 千円	※
○ 就学援助事業（小学校）	19,006 千円	
○ 情報教育機器整備事業（小学校）	26,917 千円	
○ 安全・安心な学校教育環境整備事業（中学校）	59,836 千円	※
○ 就学援助事業（中学校）	19,419 千円	
○ 情報教育機器整備事業（中学校）	24,598 千円	
○ 学校給食管理費	21,176 千円	※

【文化・人権】

○ 男女共同参画社会推進事業	1,845 千円	
○ 国際交流事業	3,163 千円	
○ 人権啓発事業	5,074 千円	
○ 人権教育事業	699 千円	
○ 生涯学習推進事業	4,649 千円	※
○ 生涯学習施設改修事業	11,121 千円	※
○ 重伝建地区保存修理補助事業	17,263 千円	

(6) 行財政改革に基づくまちづくり

○ 庁舎管理費	136,887 千円	※
○ 庁舎等施設整備事業	436,427 千円	※
○ 市有財産処分等促進事業	7,860 千円	
○ 行政改革推進事業	502 千円	
○ ふるさと南丹応援基金積立金	150,010 千円	

(7) コロナ時代の新しい未来を見据えたまちづくり

○ 電子自治体推進事業	134,990 千円	
○ 社会保障・税番号事業	37,744 千円	
○ 戸籍システム更改事業	66,797 千円	
○ 都市計画策定事業	12,890 千円	※

※印は、主な新規・拡充事業等のため「主要事項説明書」を添付しています。

2 全会計当初予算の状況

表1 全会計当初予算の状況

(単位：千円、%)

会 計 名		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
一 般 会 計		23,363,000	24,855,000	△ 1,492,000	△ 6.0
特 別 会 計		9,042,600	8,737,600	305,000	3.5
内 訳	国民健康保険事業	4,103,700	3,792,900	310,800	8.2
	(事業勘定)	3,847,700	3,792,900	54,800	1.4
	(直営診療施設勘定)	256,000	0	256,000	皆増
	介護保険事業	4,297,800	4,325,300	△ 27,500	△ 0.6
	市営バス運行事業	95,900	75,900	20,000	26.4
	土地取得事業	200	300	△ 100	△ 33.3
	後期高齢者医療事業	545,000	543,200	1,800	0.3
公 営 企 業 会 計		6,285,382	6,517,208	△ 231,826	△ 3.6
内 訳	水道事業会計	1,885,545	1,986,112	△ 100,567	△ 5.1
	下水道事業会計	4,399,837	4,531,096	△ 131,259	△ 2.9
計		38,690,982	40,109,808	△ 1,418,826	△ 3.5

3 一般会計歳入予算の状況

(1) 科目別歳入予算の状況

歳入は、前年度と比較して1,492,000千円の減となっています。

主な要因は、新型コロナウイルス感染症により令和2年度に納付猶予された市税分が増となっているが、合併算定替による加算措置の終了や国勢調査による人口の減少が見込まれるための地方交付税の減や大型事業の終了による国庫支出金や市債の減が主な要因です。

表2 科目別歳入予算の状況

(単位：千円、%)

款	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	構成比	市民一人当たり 額(円)
市 税	4,166,317	4,017,094	149,223	3.7	17.8	134,077
地 方 譲 与 税	270,150	275,150	△ 5,000	△ 1.8	1.2	8,694
利 子 割 交 付 金	2,700	3,000	△ 300	△ 10.0	0.0	87
配 当 割 交 付 金	21,000	23,000	△ 2,000	△ 8.7	0.1	676
株式等譲渡所得割交付金	20,000	11,000	9,000	81.8	0.1	644
法 人 事 業 税 交 付 金	31,000	18,800	12,200	64.9	0.1	998
地 方 消 費 税 交 付 金	685,000	735,000	△ 50,000	△ 6.8	2.9	22,044
ゴルフ場利用税交付金	27,000	30,000	△ 3,000	△ 10.0	0.1	869
環 境 性 能 割 交 付 金	28,000	40,000	△ 12,000	△ 30.0	0.1	901
地 方 特 例 交 付 金	48,673	27,000	21,673	80.3	0.2	1,566
地 方 交 付 税	8,550,000	8,850,000	△ 300,000	△ 3.4	36.6	275,150
交通安全対策特別交付金	4,000	4,600	△ 600	△ 13.0	0.0	129
分 担 金 及 び 負 担 金	39,850	41,268	△ 1,418	△ 3.4	0.2	1,282
使 用 料 及 び 手 数 料	469,656	484,218	△ 14,562	△ 3.0	2.0	15,114
国 庫 支 出 金	2,258,517	2,615,430	△ 356,913	△ 13.6	9.7	72,682
府 支 出 金	1,682,238	1,638,448	43,790	2.7	7.2	54,137
財 産 収 入	8,045	10,687	△ 2,642	△ 24.7	0.0	259
寄 附 金	150,301	60,301	90,000	149.3	0.7	4,837
繰 入 金	2,046,904	2,337,026	△ 290,122	△ 12.4	8.8	65,872
繰 越 金	100,000	100,000	0	0.0	0.4	3,218
諸 収 入	464,649	376,378	88,271	23.5	2.0	14,953
市 債	2,289,000	3,156,600	△ 867,600	△ 27.5	9.8	73,663
計	23,363,000	24,855,000	△ 1,492,000	△ 6.0	100.0	751,850

(注) 市民1人当たり負担額は、令和3年の数値(令和3.1.1現在 人口 31,074人)で端数調整しています。

(2) 市 税

市税は、前年度と比較すると149,223千円の増となっています。

主な要因は、市民税・個人分が大きく減となるが、固定資産税の滞納分の内、令和2年度の新型コロナウイルス感染症対策による納付猶予特例分の増が見込まれるため、全体では増となっています。

表3 市税予算の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	市民一人当たり 負担額 (円)
市 民 税 ・ 個 人	1,159,623	1,204,280	△ 44,657	△ 3.7	37,318
うち滞納繰越分	10,351	10,351	0	0.0	
市 民 税 ・ 法 人	123,632	126,738	△ 3,106	△ 2.5	3,979
うち滞納繰越分	2,142	222	1,920	864.9	
固 定 資 産 税	2,517,816	2,335,531	182,285	7.8	81,027
うち滞納繰越分	206,244	14,182	192,062	1354.3	
軽 自 動 車 税	116,672	110,860	5,812	5.2	3,754
うち滞納繰越分	1,177	1,234	△ 57	△ 4.6	
市 た ば こ 税	146,283	136,368	9,915	7.3	4,708
うち滞納繰越分	0	0	0	0	
都 市 計 画 税	102,291	103,317	△ 1,026	△ 1.0	3,291
うち滞納繰越分	1,584	966	618	64.0	
計	4,166,317	4,017,094	149,223	3.7	134,077
うち滞納繰越分	221,498	26,955	194,543	721.7	

(注) 市民1人当たり負担額は、令和3年の数値(令和3.1.1現在 人口 31,074人)で端数調整しています。

(3) 地方交付税

普通交付税は、合併算定替による加算措置が令和2年度で終了したことによる減少や令和2年度国勢調査により基礎となる人口の減少が見込まれるため前年度より300,000千円の減少を見込んでいます。

なお、特別交付税については、前年度と同額を見込んでいます。

表4 地方交付税予算の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
普通交付税	7,700,000	8,000,000	△ 300,000	△ 3.8
特別交付税	850,000	850,000	0	0.0
計	8,550,000	8,850,000	△ 300,000	△ 3.4

(参考)

地方交付税に臨時財政対策債を加えた額	9,350,000	9,325,800	24,200	0.3
--------------------	-----------	-----------	--------	-----

(4) 市債

市債は、前年度と比較して867,600千円の減となっています。

普通建設事業債等では、庁舎等施設整備事業、児童福祉施設整備事業、JR八木駅舎等の整備事業、公営住宅整備事業、都市計画街路事業、中学校の特別教室空調設置等を行う安全・安心な学校教育環境整備事業などを見込んでいます。

地方の財源不足に対処するため、地方交付税の一部の代替として措置される臨時財政対策債は、普通交付税の原資である国税が新型コロナウイルス感染症により大きく減少が見込まれるため324,200千円の増と見込んでいます。

表5 市債予算の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
普通建設事業債等	1,489,000	2,680,800	△ 1,191,800	△ 44.5
うち 旧合併特例事業債	1,406,400	1,602,000	△ 195,600	△ 12.2
臨時財政対策債	800,000	475,800	324,200	68.1
計	2,289,000	3,156,600	△ 867,600	△ 27.5

4 一般会計歳出予算の状況

(1) 科目別歳出予算の状況

科目別歳出予算は、前年度と比較すると1,492,000千円の減となっています。

主な要因は、総務費では庁舎等整備事業の増、民生費では、民間保育所等運営支援事業の減、衛生費では、新型コロナウイルスのワクチン予防接種の実施に向けた新型コロナウイルスワクチン接種対策事業による増、商工費では、美山町自然文化村推進事業などの減、土木費では、山陰本線駅舎等整備事業などの減、消防費では、防災施設整備事業などの減が主なものです。

表6 科目別歳出予算の状況

(単位：千円、%)

款	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	構成比	市民一人当たり 負担額(円)
議会費	208,904	218,226	△ 9,322	△ 4.3	0.9	6,723
総務費	3,842,375	3,047,924	794,451	26.1	16.4	123,652
民生費	6,959,281	6,999,398	△ 40,117	△ 0.6	29.8	223,958
衛生費	2,050,648	1,911,523	139,125	7.3	8.8	65,992
労働費	8,839	8,589	250	2.9	0.0	285
農林水産業費	1,293,290	1,351,858	△ 58,568	△ 4.3	5.5	41,620
商工費	234,124	708,214	△ 474,090	△ 66.9	1.0	7,534
土木費	2,618,122	3,362,060	△ 743,938	△ 22.1	11.2	84,254
消防費	989,732	1,360,179	△ 370,447	△ 27.2	4.3	31,851
教育費	1,874,951	2,663,508	△ 788,557	△ 29.6	8.0	60,338
災害復旧費	44,598	44,598	0	0.0	0.2	1,435
公債費	3,218,136	3,158,923	59,213	1.9	13.8	103,564
予備費	20,000	20,000	0	0.0	0.1	644
計	23,363,000	24,855,000	△ 1,492,000	△ 6.0	100.0	751,850

(注) 市民1人当たり負担額は、令和3年の数値(令和3.1.1現在 人口 31,074人)で端数調整しています。

(2) 性質別歳出予算の状況

性質別の歳出予算は、表7のとおりとなっています。

表7 性質別歳出予算の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	構成比	市民一人当たり 負担額 (円)
義務的経費	10,297,720	10,059,841	237,879	2.4	44.1	331,393
人件費	4,223,455	4,186,212	37,243	0.9	18.1	135,916
扶助費	2,856,129	2,714,706	141,423	5.2	12.2	91,914
公債費	3,218,136	3,158,923	59,213	1.9	13.8	103,564
投資的経費	2,327,978	4,574,001	△ 2,246,023	△ 49.1	10.0	74,917
普通建設事業費	2,283,380	4,529,403	△ 2,246,023	△ 49.6	9.8	73,482
災害復旧事業費	44,598	44,598	0	0.0	0.2	1,435
その他の経費	10,737,302	10,221,158	516,144	5.0	45.9	345,540
物件費	3,750,075	3,430,978	319,097	9.3	16.1	120,682
維持補修費	108,151	81,190	26,961	33.2	0.4	3,480
補助費等	4,796,584	4,471,799	324,785	7.3	20.5	154,360
積立金	159,621	328,695	△ 169,074	△ 51.4	0.7	5,137
投資及び出資金	202,900	186,786	16,114	8.6	0.9	6,530
貸付金	2,160	2,160	0	0.0	0.0	70
繰出金	1,697,811	1,699,550	△ 1,739	△ 0.1	7.2	54,638
予備費	20,000	20,000	0	0.0	0.1	644
計	23,363,000	24,855,000	△ 1,492,000	△ 6.0	100.0	751,850

(注) 市民1人当たり負担額は、令和3年の数値(令和3.1.1現在 人口31,074人)で端数調整しています。

(3) 節別歳出予算の状況

節別の歳出予算は、表8のとおりとなっています。

表8 節別歳出予算の状況

(単位：千円、%)

節	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	市民一人当たり 負担額(円)
報酬	1,019,189	1,028,207	△ 9,018	△ 0.9	32,799
給料	1,363,801	1,365,998	△ 2,197	△ 0.2	43,889
職員手当等	1,192,779	1,130,360	62,419	5.5	38,385
共済費	630,931	626,875	4,056	0.6	20,304
災害補償費	2,360	2,045	315	15.4	76
報償費	176,219	142,018	34,201	24.1	5,671
旅費	59,816	59,379	437	0.7	1,925
交際費	1,051	1,111	△ 60	△ 5.4	34
需用費	702,921	725,114	△ 22,193	△ 3.1	22,621
役務費	326,304	292,885	33,419	11.4	10,501
委託料	2,606,100	2,718,242	△ 112,142	△ 4.1	83,868
使用料及び賃借料	378,679	351,420	27,259	7.8	12,186
工事請負費	1,675,020	2,882,196	△ 1,207,176	△ 41.9	53,904
原材料費	13,218	9,718	3,500	36.0	425
公有財産購入費	11,879	3,110	8,769	282.0	382
備品購入費	166,097	270,668	△ 104,571	△ 38.6	5,345
負担金補助及び交付金	5,248,018	5,555,322	△ 307,304	△ 5.5	168,888
扶助費	2,786,666	2,712,863	73,803	2.7	89,678
貸付金	2,160	2,160	0	0.0	70
補償補填及び賠償金	135,593	12,200	123,393	1011.4	4,364
償還金利子及び割引料	3,238,916	3,180,123	58,793	1.8	104,232
投資及び出資金	202,900	186,786	16,114	8.6	6,530
積立金	159,621	328,695	△ 169,074	△ 51.4	5,137
公課費	1,821	2,226	△ 405	△ 18.2	59
繰出金	1,240,941	1,245,279	△ 4,338	△ 0.3	39,935
予備費	20,000	20,000	0	0.0	644
計	23,363,000	24,855,000	△ 1,492,000	△ 6.0	751,850

(注) 市民1人当たり負担額は、令和3年の数値(令和3.1.1現在 人口31,074人)で端数調整しています。

(4) 款別歳出予算の状況

① 議会費

議会費は、前年度と比較すると、9,322千円の減となっています。
 主な要因は、人件費では、議員報酬等の減によるものです。

表9 議会費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人 件 費	190,659	201,193	△ 10,534	△ 5.2
物 件 費	15,076	13,850	1,226	8.9
扶 助 費	20	0	20	皆増
補 助 費 等	3,149	3,183	△ 34	△ 1.1
計	208,904	218,226	△ 9,322	△ 4.3

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

② 総務費

総務費は、前年度と比較すると、794,451千円の増となっています。
 主な要因は、人件費では一般職員給与費の一部を民生費より計上変更したことによる増や選挙関連経費による増、物件費では、戸籍システム更改事業、市長選挙費などの選挙関連経費の増、補助費等ではふるさと納税推進事業の増、普通建設事業費では、庁舎等施設整備事業の増によるものです。

表10 総務費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人 件 費	1,344,534	1,194,409	150,125	12.6
物 件 費	1,213,984	1,092,110	121,874	11.2
維 持 補 修 費	21,345	15,346	5,999	39.1
扶 助 費	6,120	300	5,820	1,940.0
補 助 費 等	476,307	365,595	110,712	30.3
積 立 金	159,610	266,458	△ 106,848	△ 40.1
繰 出 金	48,601	38,404	10,197	26.6
普通建設事業費	571,874	75,302	496,572	659.4
計	3,842,375	3,047,924	794,451	26.1

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

③ 民生費

民生費は、前年度と比較すると、40,117千円の減となっています。

主な要因は、人件費では一般職員給与費の一部を総務費へ計上変更を行ったことによる減や、物件費では子ども家庭サポートセンター管理運営費や生活保護運営管理事業のシステム改修による増、扶助費では、障害福祉サービス事業、障害児給付事業の増、繰出金では、介護保険事業特別会計繰出金の減によるもので、普通建設事業費では、民間保育所等運営支援事業の減によるものです。

表 1 1 民生費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
人 件 費	1,206,492	1,287,565	△ 81,073	△ 6.3
物 件 費	477,062	433,336	43,726	10.1
維 持 補 修 費	16,992	8,102	8,890	109.7
扶 助 費	2,794,407	2,669,632	124,775	4.7
補 助 費 等	373,458	211,257	162,201	76.8
貸 付 金	2,160	2,160	0	0.0
繰 出 金	1,636,210	1,661,146	△ 24,936	△ 1.5
普通建設事業費	452,500	726,200	△ 273,700	△ 37.7
計	6,959,281	6,999,398	△ 40,117	△ 0.6

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

④ 衛生費

衛生費は、前年度と比較すると、139,125千円の増となっています。

主な要因は、物件費では新型コロナウイルスのワクチン予防接種の実施に向けた新型コロナウイルスワクチン接種対策事業による増、補助費等では美山診療所の直営化により公設民営診療所施設管理助成事業の減、繰出金は新たに設置する国民健康保険事業（直営診療施設勘定）への繰出金の増です。

表 1 2 衛生費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
人 件 費	180,172	171,247	8,925	5.2
物 件 費	585,014	445,692	139,322	31.3
維 持 補 修 費	587	1,169	△ 582	△ 49.8
扶 助 費	10,197	10,753	△ 556	△ 5.2
補 助 費 等	1,146,663	1,185,936	△ 39,273	△ 3.3
投資及び出資金	111,247	94,176	17,071	18.1
繰 出 金	13,000	0	13,000	皆増
普通建設事業費	3,768	2,550	1,218	47.8
計	2,050,648	1,911,523	139,125	7.3

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

⑤ 労働費

労働費は、前年度と比較すると、250千円の増となっています。
要因は、シルバー人材センター運営助成事業の増によるものです。

表 1 3 労働費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
補 助 費 等	8,839	8,589	250	2.9
計	8,839	8,589	250	2.9

⑥ 農林水産業費

農林水産業費は、前年度と比較すると、58,568千円の減となっています。
主な要因は、物件費では森林環境譲与税を活用して森林経営管理を進めるための森林経営管理推進事業の増、補助費等では南丹市ががんばる農業応援事業、土地改良事業・池ノ内地区（換地清算金）の増、普通建設事業費では野生鳥獣被害総合対策事業（減容化施設）の減によるものです。

表 1 4 農林水産業費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
人 件 費	163,410	174,369	△ 10,959	△ 6.3
物 件 費	302,823	241,354	61,469	25.5
維 持 補 修 費	11,697	1,473	10,224	694.1
扶 助 費	1,290	0	1,290	皆増
補 助 費 等	626,021	535,540	90,481	16.9
積 立 金	6	62,226	△ 62,220	△ 100.0
普通建設事業費	188,043	336,896	△ 148,853	△ 44.2
計	1,293,290	1,351,858	△ 58,568	△ 4.3

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

⑦ 商工費

商工費は、前年度と比較すると、474,090千円の減となっています。
 主な要因は、普通建設事業費の美山町自然文化村推進事業の減によるものです。

表 1 5 商工費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人 件 費	77,575	80,072	△ 2,497	△ 3.1
物 件 費	37,179	46,347	△ 9,168	△ 19.8
維 持 補 修 費	2,815	4,400	△ 1,585	△ 36.0
扶 助 費	250	0	250	皆増
補 助 費 等	102,184	103,814	△ 1,630	△ 1.6
普通建設事業費	14,121	473,581	△ 459,460	△ 97.0
計	234,124	708,214	△ 474,090	△ 66.9

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

⑧ 土木費

土木費は、前年度と比較すると、743,938千円の減となっています。
 主な要因は、普通建設事業費の山陰本線駅舎等整備事業の減によるものです。補助費等の増は下水道事業繰出金の増です。

表 1 6 土木費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人 件 費	247,195	262,924	△ 15,729	△ 6.0
物 件 費	129,423	190,015	△ 60,592	△ 31.9
維 持 補 修 費	29,208	22,669	6,539	28.8
扶 助 費	2,505	0	2,505	皆増
補 助 費 等	1,279,995	1,257,805	22,190	1.8
積 立 金	3	6	△ 3	△ 50.0
投資及び出資金	91,653	92,610	△ 957	△ 1.0
普通建設事業費	838,140	1,536,031	△ 697,891	△ 45.4
計	2,618,122	3,362,060	△ 743,938	△ 22.1

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

⑨ 消防費

消防費は、前年度と比較すると、370,447千円の減となっています。
 主な要因は、普通建設事業費の消防ポンプ自動車購入など消防資機材整備事業の減や移動系防災無線整備に係る防災施設整備事業などの減によるものです。

表 1 7 消防費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人 件 費	112,885	117,733	△ 4,848	△ 4.1
物 件 費	77,437	76,676	761	1.0
維 持 補 修 費	120	5,832	△ 5,712	△ 97.9
扶 助 費	1,120	1,000	120	12.0
補 助 費 等	718,386	724,142	△ 5,756	△ 0.8
普 通 建 設 事 業 費	79,784	434,796	△ 355,012	△ 81.7
計	989,732	1,360,179	△ 370,447	△ 27.2

※令和3年度より「職員に係る児童手当」については決算統計に基づき扶助費に分析しています。

⑩ 教育費

教育費は、前年度と比較すると、788,557千円の減となっています。
 主な要因は、物件費ではスクールバス運行事業の増、普通建設事業費では、生涯学習施設改修事業の減によるものです。

表 1 8 教育費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人 件 費	700,533	696,700	3,833	0.6
物 件 費	912,077	891,598	20,479	2.3
維 持 補 修 費	25,387	22,199	3,188	14.4
扶 助 費	40,220	33,021	7,199	21.8
補 助 費 等	61,582	75,938	△ 14,356	△ 18.9
積 立 金	2	5	△ 3	△ 60.0
普 通 建 設 事 業 費	135,150	944,047	△ 808,897	△ 85.7
計	1,874,951	2,663,508	△ 788,557	△ 29.6

⑪ 災害復旧費

災害復旧費は、前年度と比較して同額を計上しております。

表 1 9 災害復旧費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
災害復旧事業費	44,598	44,598	0	0.0
計	44,598	44,598	0	0.0

⑫ 公債費

公債費は、前年度と比較して59,213千円の増となっています。
 主な要因は、通常償還分の増となり、繰上償還分では減となっています。

表 2 0 公債費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
公 債 費	3,218,136	3,158,923	59,213	1.9
計	3,218,136	3,158,923	59,213	1.9

⑬ 予備費

表 2 1 予備費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
予 備 費	20,000	20,000	0	0.0
計	20,000	20,000	0	0.0

5 地方債現在高

※公営企業会計分除く

普通会計の地方債現在高は、令和2年度末現在高（見込）24,527,139千円から令和3年度末現在高（見込）23,714,406千円となり、812,733千円の減となる見込です。

市民1人あたりの現在高にすると、令和2年度末の789,314円から令和3年度末で763,159円となり、26,155円の減となる見込です。（令和3.1.1 現在 人口 31,074人）

表2-2 普通会計別地方債現在高の状況（見込）（単位：千円）

会 計 名	令和2年度末 現在高（見込）	令和3年度 起債見込額	令和3年度 元金償還見込額	令和3年度末 現在高（見込）
一 般 会 計	24,469,182	2,289,000	3,120,980	23,637,202
市 営 バ ス 運 行 事 業 特 別 会 計	57,957	22,500	3,253	77,204
計	24,527,139	2,311,500	3,124,233	23,714,406

（注）令和2年度末現在高については、2月補正予算後の見込額です。

6 基金現在高

※公営企業会計分除く

一般会計の基金現在高は、令和2年度末現在高（見込）6,509,598千円から令和3年度末現在高（見込）4,623,380千円となり、1,886,218千円の減となる見込です。

市民1人あたりの現在高にすると、令和2年度末の209,487円から令和3年度末で148,786円となり、60,701円の減となる見込です。（令和3.1.1 現在 人口 31,074人）

表23 一般会計基金現在高の状況（見込）（単位：千円）

基金名	令和2年度末 現在高（見込）	積立額	取崩額	令和3年度末 現在高（見込）
財政調整基金	2,428,882	332	1,188,759	1,240,455
減債基金	842,160	96	402,889	439,367
まちづくり整備基金	222,406	23	0	222,429
スプリングスひよし管理運営基金	18,696	2	0	18,698
地域福祉基金	43,418	0	9,995	33,423
活性化推進基金	1,841,394	224	116,978	1,724,640
義務教育施設整備基金	882	1	0	883
ふるさと・水と土保全基金	36,703	0	0	36,703
電源立地地域対策整備基金	1	0	0	1
向山橋ほか7橋維持管理基金	20,170	3	0	20,173
かやぶきの里保存基金	6,616	1	2,900	3,717
地域情報通信基盤整備基金	207,010	8,861	86,503	129,368
園部女性の館管理運営基金	19,170	2	2,610	16,562
過疎地域自立促進特別事業基金	583,761	60	120,500	463,321
ふるさと南丹応援基金	193,530	150,010	114,705	228,835
豊かな森を育てる基金	3	1	0	4
森林環境基金	44,796	5	0	44,801
計	6,509,598	159,621	2,045,839	4,623,380

（注）令和2年度末現在高については、2月補正予算後の見込額です。

表24 特別会計基金現在高の状況（見込）（単位：千円）

基金名	令和2年度末 現在高（見込）	積立額	取崩額	令和3年度末 現在高（見込）
国民健康保険特別会計基金	224,929	2,523	2,017	225,435
介護保険給付費準備基金	265,523	0	40,197	225,326
国民健康保険出産費資金貸付基金	1,200	0	0	1,200
国民健康保険医療費支払資金貸付基金	2,000	0	0	2,000
土地開発基金	999,372	200	0	999,572
計	1,493,024	2,723	42,214	1,453,533

（注）令和2年度末現在高については、2月補正予算後の見込額です。

7 特別会計予算の状況

(1) 国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の状況

歳入予算では、府支出金115,013千円の増、国民健康保険税49,369千円、繰入金9,382千円、諸収入1,291千円の減となっています。

歳出予算では、保険給付費109,171千円の増、総務費5,573千円、国民健康保険事業費納付金46,720千円、保健事業費1,965千円などの減となっています。

表 2 5 国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の状況 (単位：千円、%)

款		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入	国民健康保険税	555,350	604,719	△ 49,369	△ 8.2
	一部負担金	2	2	0	0.0
	使用料及び手数料	250	400	△ 150	△ 37.5
	府支出金	2,976,837	2,861,824	115,013	4.0
	財産収入	22	43	△ 21	△ 48.8
	繰入金	302,461	311,843	△ 9,382	△ 3.0
	繰越金	5,000	5,000	0	0.0
	諸収入	7,778	9,069	△ 1,291	△ 14.2
	計	3,847,700	3,792,900	54,800	1.4
歳出	総務費	52,516	58,089	△ 5,573	△ 9.6
	保険給付費	2,944,900	2,835,729	109,171	3.8
	国民健康保険事業費納付金	784,911	831,631	△ 46,720	△ 5.6
	共同事業拠出金	2	3	△ 1	△ 33.3
	保健事業費	51,361	53,326	△ 1,965	△ 3.7
	基金積立金	2,523	2,544	△ 21	△ 0.8
	公債費	325	325	0	0.0
	諸支出金	6,162	6,253	△ 91	△ 1.5
	予備費	5,000	5,000	0	0.0
計	3,847,700	3,792,900	54,800	1.4	

(2) 国民健康保険事業特別会計予算（直営診療施設勘定）の状況

国民健康保険事業特別会計に直営診療施設勘定を新設したため、すべての歳入・歳出予算において皆増となっています。

表 2 6 国民健康保険事業特別会計予算（直営診療施設勘定）の状況 (単位：千円、%)

款		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳 入	診療収入	215,895	-	215,895	皆増
	使用料及び手数料	803	-	803	皆増
	府支出金	26,300	-	26,300	皆増
	繰入金	13,000	-	13,000	皆増
	諸収入	2	-	2	皆増
	計	256,000	0	256,000	皆増
歳 出	総務費	208,877	-	208,877	皆増
	医療費	35,938	-	35,938	皆増
	介護サービス費	9,226	-	9,226	皆増
	保健事業費	959	-	959	皆増
	予備費	1,000	-	1,000	皆増
	計	256,000	0	256,000	皆増

(3) 介護保険事業特別会計予算の状況

歳入予算では、保険料8,300千円の増、国庫支出金17,280千円、支払基金交付金5,420千円、府支出金1,538千円、繰入金11,561千円の減となっています。

歳出予算では、総務費1,679千円の増、保険給付費20,000千円、地域支援事業費9,154千円の減となっています。

表27 介護保険事業特別会計予算の状況

(単位：千円、%)

款		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入	保 険 料	764,200	755,900	8,300	1.1
	使 用 料 及 び 手 数 料	100	100	0	0.0
	国 庫 支 出 金	1,060,243	1,077,523	△ 17,280	△ 1.6
	支 払 基 金 交 付 金	1,092,856	1,098,276	△ 5,420	△ 0.5
	府 支 出 金	621,726	623,264	△ 1,538	△ 0.2
	財 産 収 入	1	1	0	0.0
	繰 入 金	758,669	770,230	△ 11,561	△ 1.5
	繰 越 金	1	1	0	0.0
	諸 収 入	4	5	△ 1	△ 20.0
	計	4,297,800	4,325,300	△ 27,500	△ 0.6
歳出	総 務 費	94,443	92,764	1,679	1.8
	保 険 給 付 費	3,920,000	3,940,000	△ 20,000	△ 0.5
	地 域 支 援 事 業 費	271,651	280,805	△ 9,154	△ 3.3
	公 債 費	296	321	△ 25	△ 7.8
	諸 支 出 金	1,410	1,410	0	0.0
	予 備 費	10,000	10,000	0	0.0
	計	4,297,800	4,325,300	△ 27,500	△ 0.6

(4) 市営バス運行事業特別会計予算の状況

歳入予算では、府支出金7,500千円、繰入金10,197千円、市債11,000千円の増、事業収入8,742千円の減となっています。

歳出予算では、事業費はバス購入などの増により20,034千円の増となっています。

表28 市営バス運行事業特別会計予算の状況

(単位：千円、%)

款		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳 入	事業収入	9,498	18,240	△ 8,742	△ 47.9
	使用料及び手数料	90	45	45	100.0
	府支出金	15,000	7,500	7,500	100.0
	財産収入	10	10	0	-
	繰入金	48,601	38,404	10,197	26.6
	繰越金	200	200	0	0.0
	諸収入	1	1	0	0.0
	市債	22,500	11,500	11,000	95.7
	計	95,900	75,900	20,000	26.4
歳 出	事業費	92,421	72,419	20,002	27.6
	公債費	3,279	3,281	△ 2	△ 0.1
	予備費	200	200	0	0.0
	計	95,900	75,900	20,000	26.4

(5) 土地取得事業特別会計予算の状況

歳入予算では、財産収入で基金積立金利息収入200千円を計上しています。
歳出予算では、総務費で基金への積立金200千円を計上しています。

表 2 9 土地取得事業特別会計予算の状況

(単位：千円、%)

款		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入	財 産 収 入	200	300	△ 100	△ 33.3
	計	200	300	△ 100	△ 33.3
歳出	総 務 費	200	300	△ 100	△ 33.3
	計	200	300	△ 100	△ 33.3

(6) 後期高齢者医療事業特別会計予算の状況

歳入予算では、繰越金7,999千円の増、保険料1,425千円、繰入金4,774千円の減となっています。
 歳出予算では、後期高齢者医療広域連合納付金5,902の増、総務費4,102千円の減となっています。

表30 後期高齢者医療事業特別会計予算の状況

(単位：千円、%)

款		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳 入	保 険 料	374,893	376,318	△ 1,425	△ 0.4
	使 用 料 及 び 手 数 料	200	200	0	0.0
	繰 入 金	160,424	165,198	△ 4,774	△ 2.9
	繰 越 金	8,000	1	7,999	799900.0
	諸 収 入	1,483	1,483	0	0.0
	計	545,000	543,200	1,800	0.3
歳 出	総 務 費	24,518	28,620	△ 4,102	△ 14.3
	後期高齢者医療広域連合納付金	518,882	512,980	5,902	1.2
	諸 支 出 金	1,400	1,400	0	0.0
	予 備 費	200	200	0	0.0
	計	545,000	543,200	1,800	0.3

8 公営企業会計予算の状況

(1) 水道事業会計予算の状況

収益的収入予算では、営業収益10,495千円の減、営業外収益35,168千円の減となっています。
 収益的支出予算では、営業費用79,039千円の増、営業外費用7,417千円の減となっています。
 資本的収入予算では、138,214千円の減となっています。
 また、資本的支出では、建設改良費が198,955千円の減となり、企業債償還金は26,766千円の増となっています。

表3-1 水道事業会計予算の状況

(単位：千円、%)

区分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
収 入	営 業 収 益	770,405	780,900	△ 10,495	△ 1.3
	営 業 外 収 益	229,595	264,763	△ 35,168	△ 13.3
	計	1,000,000	1,045,663	△ 45,663	△ 4.4
益 的 支 出	営 業 費 用	981,618	902,579	79,039	8.8
	営 業 外 費 用	83,058	90,475	△ 7,417	△ 8.2
	予 備 費	3,300	3,300	0	0.0
	計	1,067,976	996,354	71,622	7.2
資 本 的 収 入	分 担 金	33,414	102,394	△ 68,980	△ 67.4
	出 資 金	111,245	94,175	17,070	18.1
	企 業 債	204,000	302,000	△ 98,000	△ 32.5
	国 庫 補 助 金	37,000	25,400	11,600	45.7
	他 会 計 補 助 金	216	120	96	80.0
	計	385,875	524,089	△ 138,214	△ 26.4
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	481,444	680,399	△ 198,955	△ 29.2
	企 業 債 償 還 金	336,125	309,359	26,766	8.7
	計	817,569	989,758	△ 172,189	△ 17.4

(2) 下水道事業会計予算の状況

収益的収入予算では、営業収益8,400千円、営業外収益35,646千円の減となっています。
 収益的支出予算では、営業費用90,754千円、営業外費用32,571千円、特別損失90,624千円の減となっています。
 資本的収入予算では、85,221千円の増となっています。
 また、資本的支出では、建設改良費が20,935千円の増となり、企業債償還金は61,755千円の増となっています。

表3-2 下水道事業会計予算の状況

(単位：千円、%)

区分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
収 入	営 業 収 益	643,117	651,517	△ 8,400	△ 1.3
	営 業 外 収 益	2,116,159	2,151,805	△ 35,646	△ 1.7
	計	2,759,276	2,803,322	△ 44,046	△ 1.6
益 的 支 出	営 業 費 用	2,281,750	2,372,504	△ 90,754	△ 3.8
	営 業 外 費 用	304,119	336,690	△ 32,571	△ 9.7
	特 別 損 失	0	90,624	△ 90,624	△ 100.0
	予 備 費	3,300	3,300	0	0.0
	計	2,589,169	2,803,118	△ 213,949	△ 7.6
資 本 的 収 入	負 担 金 及 び 分 担 金	5,830	13,052	△ 7,222	△ 55.3
	出 資 金	91,653	92,610	△ 957	△ 1.0
	企 業 債	782,900	699,500	83,400	11.9
	補 助 金	12,000	2,000	10,000	500.0
	計	892,383	807,162	85,221	10.6
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	99,177	78,242	20,935	26.8
	企 業 債 償 還 金	1,711,491	1,649,736	61,755	3.7
	計	1,810,668	1,727,978	82,690	4.8

(参考)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費
その他社会保障施策(財源充当分)に要する経費

(歳入)

・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 364,000 千円

(歳出)

・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費(財源充当分) 3,968,970 千円

【財源充当内訳】

(単位:千円)

事業名	事業費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国府支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他	
社会福祉	自立支援給付事業	1,112,940	830,041	0	0	47,243	235,656
	障害者自立支援利用者負担軽減事業	490	0	0	0	82	408
	発達支援センター管理運営費	42,392	15,842	0	262	4,390	21,898
	高齢者福祉サービス事業	50,507	23,000	0	0	4,594	22,913
	老人保護措置費	22,053	0	0	789	3,551	17,713
	後期高齢者医療事業	467,687	0	0	0	78,102	389,585
	子育て手当支給事業	35,740	0	0	0	5,968	29,772
	入学祝金支給事業	15,550	0	0	0	2,597	12,953
	保育所管理運営費	223,688	6,602	70,900	68,367	12,996	64,823
	生活保護費支給事業	630,050	472,501	0	1	26,310	131,238
	小計	2,601,097	1,347,986	70,900	69,419	185,833	926,959
社会保険	国民健康保険事業特別会計繰出金	300,444	143,025	0	0	26,289	131,130
	介護保険事業特別会計繰出金	718,472	40,378	0	97	113,224	564,773
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	160,424	101,931	0	67	9,757	48,669
	小計	1,179,340	285,334	0	164	149,270	744,572
保健衛生	母子保健事業	17,625	6,359	0	1,300	1,664	8,302
	各種検診事業	76,719	846	0	2,900	12,186	60,787
	予防接種事業	94,189	4,019	0	68	15,047	75,055
	小計	188,533	11,224	0	4,268	28,897	144,144
合計	3,968,970	1,644,544	70,900	73,851	364,000	1,815,675	

(参考)

都市計画税の使途内訳

都市計画税予算額 102,291 千円

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国府支出金	地方債	その他	都市計画税	その他
土地区画整理事業	67,435	0	63,800	0	3,635	0
都市計画街路事業	51,380	12,000	37,400	0	1,980	0
都市計画公園事業	27,961	0	0	0	27,961	0
地方債償還額（都市計画事業）	338,181	0	0	0	20,620	317,561
下水道事業会計繰出金	788,802	0	0	0	48,095	740,707
計	1,273,759	12,000	101,200	0	102,291	1,058,268

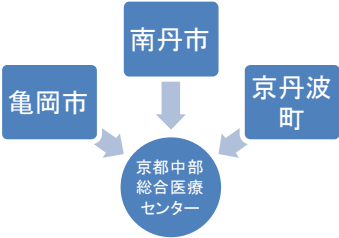
森林環境譲与税の使途内訳

森林環境譲与税予算額 76,150 千円

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国府支出金	地方債	その他	森林環境 譲与税	その他
森林整備事業	91,515	0	0	0	76,150	15,365
計	91,515	0	0	0	76,150	15,365

主要事項說明書

事業名	子ども・子育て支援給付事業（病児保育事業）		
予算額	205,273千円（内15,920千円）	所管	福祉保健部 子育て支援課
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>南丹病院組合の構成市町である亀岡市、京丹波町、南丹市の2市1町の広域連携事業として、京都中部総合医療センターにおいて病児保育所を開設する。子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、病気の子どもを一時的に保育することで、安心して子育てができる環境を整備していく。</p>		
	<p>2 内容</p> <p>京都中部総合医療センターの院内保育所の一部を改修し、就学前児童を対象とした病児保育室を令和3年10月の開所を予定。</p> <p>・負担金 15,920千円</p>  <pre> graph TD A[南丹市] --> C((京都中部総合医療センター)) B[亀岡市] --> C D[京丹波町] --> C </pre>		
	<p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て支援交付金（国）、子ども・子育て支援整備交付金（国） ・子ども・子育て支援交付金（府）、子ども・子育て支援整備交付金（府） 		

事業名	保育所管理運営費（八木中央幼児学園建物改修工事等）															
予算額	223,688千円（内74,689千円）	所管	福祉保健部 子育て支援課													
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>八木中央幼児学園については、昭和53年の完成以来、小規模な改修を実施してきたが、施設の老朽化が著しく、特に屋根、壁の防水の劣化が著しく、安心安全な保育環境に課題がある状況である。令和2年度に調査・設計した内容にもとづき、屋根及び壁の防水工事、園庭の雨水排水対策を講じ、保育環境の改善をはかる。 八木東幼児学園についても、令和2年度に調査・設計した内容にもとづき、屋根防水対策を講じ、保育環境の改善をはかる。</p>															
	<p>2 内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・ 監理業務委託料</td> <td style="text-align: right;">2,507 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（八木中央幼児学園建物改修工事 2,052千円）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（八木東幼児学園屋根改修工事 455千円）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・ 工事請負費</td> <td style="text-align: right;">72,182 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（八木中央幼児学園建物改修工事 64,559千円）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（八木東幼児学園屋根改修工事 7,623千円）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">74,689 千円</td> </tr> </table> <p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方債 			・ 監理業務委託料	2,507 千円	（八木中央幼児学園建物改修工事 2,052千円）		（八木東幼児学園屋根改修工事 455千円）		・ 工事請負費	72,182 千円	（八木中央幼児学園建物改修工事 64,559千円）		（八木東幼児学園屋根改修工事 7,623千円）		合計
・ 監理業務委託料	2,507 千円															
（八木中央幼児学園建物改修工事 2,052千円）																
（八木東幼児学園屋根改修工事 455千円）																
・ 工事請負費	72,182 千円															
（八木中央幼児学園建物改修工事 64,559千円）																
（八木東幼児学園屋根改修工事 7,623千円）																
合計	74,689 千円															



事業名	児童福祉施設整備事業													
予算額	367,113千円	所管	教育委員会 社会教育課											
事業の概要	1 趣旨													
	<p>利用対象児童（第6学年まで）の拡大を背景として、従来から市の懸案事項となっていた放課後児童クラブの開設場所について、可能な限り通学校内の敷地内に開設することとした市の基本方針を踏まえ、小学校敷地内や隣接地において新設するためのもの。</p>													
事業の概要	2 内容													
	<p>① 園部たんぽぽ放課後児童クラブ・・・園部小学校敷地内への新設予定</p> <table border="0"> <tr> <td>・ 需用費</td> <td>147 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 役員費</td> <td>370 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 監理業務委託料</td> <td>11,811 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 工事請負費</td> <td>353,717 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費</td> <td>1,068 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>367,113 千円</td> </tr> </table>			・ 需用費	147 千円	・ 役員費	370 千円	・ 監理業務委託料	11,811 千円	・ 工事請負費	353,717 千円	・ 備品購入費	1,068 千円	合計
・ 需用費	147 千円													
・ 役員費	370 千円													
・ 監理業務委託料	11,811 千円													
・ 工事請負費	353,717 千円													
・ 備品購入費	1,068 千円													
合計	367,113 千円													
事業の概要	<p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども子育て支援整備交付金（国） ・ 子ども子育て支援整備交付金（府） ・ 地方債 													

事業名	子ども家庭サポートセンター管理運営費																											
予算額	20,038 千円	所管	福祉保健部 子育て支援課																									
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>当該施設は、小中学生またはその保護者からの困り事相談事業と、経済的な困難に限らず、様々な状況にある子ども達に対し、安全で安心な日常の居場所を提供するサポート教室を実施する。サポート教室では、生活習慣の基礎や学習習慣の定着支援を行うと共に、子ども達の社会性や自身の生きる力を高めることを目的に、非日常的な野外体験や文化的な体験の機会を充実させる。</p>																											
	<p>2 内容</p> <table border="1"> <tr> <td>・ 報酬</td> <td>6,952 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 期末手当</td> <td>851 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 報償費</td> <td>1,238 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 旅費</td> <td>788 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 需用費（消耗品等）</td> <td>4,105 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 役務費（通信運搬費等）</td> <td>321 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 委託料</td> <td>3,281 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 使用料及び賃借料</td> <td>698 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費</td> <td>1,804 千円</td> </tr> <tr> <td>○対象児童：市内に住所を有し、小中学校に在籍する児童又は生徒及びその保護者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○サポート教室受入人数：15人まで</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○運営時間：（平日） 14時～20時 （長期休暇）13時～20時</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,038 千円</td> </tr> </table> <p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第三の居場所助成金 			・ 報酬	6,952 千円	・ 期末手当	851 千円	・ 報償費	1,238 千円	・ 旅費	788 千円	・ 需用費（消耗品等）	4,105 千円	・ 役務費（通信運搬費等）	321 千円	・ 委託料	3,281 千円	・ 使用料及び賃借料	698 千円	・ 備品購入費	1,804 千円	○対象児童：市内に住所を有し、小中学校に在籍する児童又は生徒及びその保護者		○サポート教室受入人数：15人まで		○運営時間：（平日） 14時～20時 （長期休暇）13時～20時		合計
・ 報酬	6,952 千円																											
・ 期末手当	851 千円																											
・ 報償費	1,238 千円																											
・ 旅費	788 千円																											
・ 需用費（消耗品等）	4,105 千円																											
・ 役務費（通信運搬費等）	321 千円																											
・ 委託料	3,281 千円																											
・ 使用料及び賃借料	698 千円																											
・ 備品購入費	1,804 千円																											
○対象児童：市内に住所を有し、小中学校に在籍する児童又は生徒及びその保護者																												
○サポート教室受入人数：15人まで																												
○運営時間：（平日） 14時～20時 （長期休暇）13時～20時																												
合計	20,038 千円																											

事業名	定住促進事業（結婚新生活支援事業）		
予算額	128,442千円（内4,500千円）	所管	地域振興部 地域振興課

事業の概要	1 趣旨	<p>人口減少・高齢化により地域の担い手が不足するなか、年齢別人口の減少率は20代・30代で大きくなっており、今後子育てを担う世代の人口流出をくい止めるため、結婚に伴う経済的不安を軽減し、結婚しやすい環境づくりを推進することにより、新婚世帯の移住と定住促進につなげる。</p>							
	2 内容	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">事業体制</td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">対象世帯</td> <td> <p>■下記の全てに適合する新規に婚姻した世帯</p> <p>(1) 夫婦ともに婚姻日の年齢が39歳以下</p> <p>(2) 世帯所得400万円未満</p> <p>※世帯年収約540万円未満に相当</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">対象経費</td> <td>婚姻に伴う住宅取得または賃借および引越に要する経費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補助額</td> <td> <p>■補助金上限額300,000円/世帯</p> <p>■補助率10/10 ■申請は年度1回限り</p> </td> </tr> </table> <p>●令和3年度予算額 結婚新生活支援事業補助金 300,000円×15件</p> <p>[特定財源] ・結婚新生活支援事業補助金（府）</p>	事業体制		対象世帯	<p>■下記の全てに適合する新規に婚姻した世帯</p> <p>(1) 夫婦ともに婚姻日の年齢が39歳以下</p> <p>(2) 世帯所得400万円未満</p> <p>※世帯年収約540万円未満に相当</p>	対象経費	婚姻に伴う住宅取得または賃借および引越に要する経費	補助額
事業体制									
対象世帯	<p>■下記の全てに適合する新規に婚姻した世帯</p> <p>(1) 夫婦ともに婚姻日の年齢が39歳以下</p> <p>(2) 世帯所得400万円未満</p> <p>※世帯年収約540万円未満に相当</p>								
対象経費	婚姻に伴う住宅取得または賃借および引越に要する経費								
補助額	<p>■補助金上限額300,000円/世帯</p> <p>■補助率10/10 ■申請は年度1回限り</p>								

事業名	定住促進事業（移住者住宅整備モデル事業）					
予算額	128,442千円（内19,629千円）	所管	地域振興部 地域振興課			
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>人口減少・高齢化により地域の担い手が不足するなか、地域存続の危機感が高まっており、移住促進施策のさらなる推進が必要となる。 日吉町五ヶ荘地区をモデル地区として、地域の新たな担い手となる移住者の受入を推進するとともに、地域主体の取組意欲を喚起するため、市が空き家を活用した移住者向け賃貸住宅を整備する。</p>					
	<p>2 内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center; vertical-align: middle;">事業体制</td> <td style="text-align: center;"> <pre> graph TD Naniwa[南丹市] -- 貸付 --> Movers[移住(希望)者] Naniwa -- 改修 --> Vacant[空き家] Owners[所有者] -- 購入 --> Naniwa Local[地域団体] -- 定着支援 --> Movers Local -- 委託(協定) --> LocalTasks[■地域団体の業務 空室時：風通し・周辺除草等 入居時：定着支援(相談対応・地域活動支援等)] </pre> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">事業概要</td> <td> <p>《事業概要》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■対象地区：日吉町五ヶ荘地区 ■対象物件：空き家2戸 ■整備方法 <p>《令和3年度》</p> <ol style="list-style-type: none"> ①市・地域団体が連携して物件・仕様を決定 ②市が物件（土地・建物）を購入 ③市が物件を移住者向け賃貸住宅に改修 </td> </tr> </table> <p>●令和3年度予算額</p> <p>役務費（手数料）495千円・工事請負費6,000千円 公有財産購入費11,000千円・負担金2,134千円 合計額19,629千円</p> </div>			事業体制	<pre> graph TD Naniwa[南丹市] -- 貸付 --> Movers[移住(希望)者] Naniwa -- 改修 --> Vacant[空き家] Owners[所有者] -- 購入 --> Naniwa Local[地域団体] -- 定着支援 --> Movers Local -- 委託(協定) --> LocalTasks[■地域団体の業務 空室時：風通し・周辺除草等 入居時：定着支援(相談対応・地域活動支援等)] </pre>	事業概要
事業体制	<pre> graph TD Naniwa[南丹市] -- 貸付 --> Movers[移住(希望)者] Naniwa -- 改修 --> Vacant[空き家] Owners[所有者] -- 購入 --> Naniwa Local[地域団体] -- 定着支援 --> Movers Local -- 委託(協定) --> LocalTasks[■地域団体の業務 空室時：風通し・周辺除草等 入居時：定着支援(相談対応・地域活動支援等)] </pre>					
事業概要	<p>《事業概要》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■対象地区：日吉町五ヶ荘地区 ■対象物件：空き家2戸 ■整備方法 <p>《令和3年度》</p> <ol style="list-style-type: none"> ①市・地域団体が連携して物件・仕様を決定 ②市が物件（土地・建物）を購入 ③市が物件を移住者向け賃貸住宅に改修 					

事業名	都市計画公園事業		
予算額	27,961千円（内5,000千円）	所管	土木建築部 都市計画課
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>園部公園は、明治32年に竣工し120年以上の歴史をもつ丹波地方を代表する公園として近隣住民をはじめ、多くの人々の憩いの場として親しまれている公園である。</p> <p>公園敷地は、小向山を含む園部城址等、歴史的財産としても貴重な場所となっており、本公園の再整備を行い、後世に受け継いでいく必要がある。</p> <p>公園内にある史跡等を史料に基づき再整備し、観光客への案内看板等を充実させ観光客の京都市内からの流動に対応できる整備を行うとともに小向山山頂を子供の遊び場として整備し、子育て世代の定住を促進するため計画的な事業推進を図る。</p>		
	<p>2 内容</p> <div data-bbox="311 801 1337 1339" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園部公園再整備のためにR2年度に引き続き、調査業務を行う。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="402 990 746 1249">  <p>・小向山 山頂</p> </div> <div data-bbox="906 936 1257 1196">  <p>・史跡 園部城址</p> </div> </div> </div> <p>●令和3年度予算額</p> <p>委託料 5,000千円</p>		

事業名	「食の京都TABLE」整備支援事業		
予算額	10,000千円	所管	農林商工部 農業推進課
事業の概要	1 趣旨		
	<p>京都府と連携し、地域の「食」を味わえるイートイン機能や地域食材の物流機能等を整備することにより、市内の物流（地域食材）や人流（誘客）を促進する。</p>		
事業の概要	2 内容		
	<p>「食の京都TABLE」等としての機能強化により、府内産農林水産物の取扱額が増大すると期待される以下の設備等の導入に要する経費</p> <p>(1) 地域の「食」が味わえるイートイン設備等 (2) 地域特産品を加工・販売するための設備等 (3) 地域食材の集荷・配送等に係る設備等 (4) 「食の京都」を支える地域食材等の情報発信設備等</p> <p>●令和3年度予算額 ・事業費 20,000千円×1/2（府補助上限：10,000千円/件）</p> <p>〔特定財源〕 ・「食の京都TABLE」整備支援事業費補助金（府）</p>		

事業名	換地清算金		
予算額	88,000 千円	所管	農林商工部 農業推進課
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>団体営ほ場整備事業を実施することにより、農業生産基盤である耕地の区画形状改善、用排水路施設及び農業道路の整備を行うことにより、農業経営の安定化と農地の保全を行う。 (土地改良法第53条第2項、第53条の2の2第2項等による換地清算を行う。)</p>		
	<p>2 内容</p> <p>土地改良事業池ノ内地区換地清算金 換地清算金88,000,000円</p> <p>〔特定財源〕 ・換地清算金</p>		

事業名	森林整備事業（森林経営管理推進事業）					
予算額	91,515千円（内76,265千円）	所管	農林商工部 農山村振興課			
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>平成31年4月によりスタートした「森林経営管理法」に基づき、森林環境譲与税を活用して、森林経営が行われていない人工林等について、森林整備を行い、林業の経営の効率化と森林の適正な管理を行う。</p>					
	<p>2 内容</p> <table border="1"> <tr> <td>事業体制</td> <td> </td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・森林経営管理意向調査の実施により、森林所有者より経営管理を委託したいとの要望があれば市町村で経営管理を行う権利を市町村に設定 ・林業経営に適した森林は、意欲と能力のある林業事業者へ再委託 ・林業経営に適さない森林は、市町村森林経営管理事業により、市町村による間伐等を実施 </td> </tr> </table> <p>●令和3年度予算額</p> <p>需用費（消耗品）115千円・業務委託料34,650千円 システム使用料24,000千円・補助金17,500千円 合計額76,265千円</p> <p>[特定財源]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林環境譲与税 			事業体制		事業概要
事業体制						
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・森林経営管理意向調査の実施により、森林所有者より経営管理を委託したいとの要望があれば市町村で経営管理を行う権利を市町村に設定 ・林業経営に適した森林は、意欲と能力のある林業事業者へ再委託 ・林業経営に適さない森林は、市町村森林経営管理事業により、市町村による間伐等を実施 					

事業名	野生鳥獣被害総合対策事業（有害鳥獣捕獲対策事業）																																									
予算額	119,098千円（内58,848千円）	所管	農林商工部 農山村振興課																																							
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>有害鳥獣の直接捕獲を実施し、個体数の調整を行うため市猟友会に捕獲を委託し、農林水産作物等の被害を最小限に食い止め、また緊急の際は鳥獣被害対策実施隊による出動対応する。 捕獲された個体の処理については、従来山林に埋設されてきたが、減容化施設の運営開始により健全な処理を行う。 さらに捕獲班員確保のため、狩猟免許資格取得に係る経費の一部の助成をする。</p>																																									
	<p>2 内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事項</th> <th>事業費（千円）</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>報酬</td> <td>4,897</td> <td>隊員報酬等 4,680千円 など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>報償費</td> <td>32,000</td> <td>捕獲報奨金 32,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>需用費</td> <td>4,247</td> <td>消耗品費2,082千円、光熱水費1,900千円など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>役務費</td> <td>447</td> <td>通信運搬費287千円など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td>12,350</td> <td>有害鳥獣捕獲委託10,350千円など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>346</td> <td>土地使用料65千円など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>備品購入費</td> <td>3,568</td> <td>猟犬用GPSマーカー購入費3,146千円など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>負担金及び補助金</td> <td>993</td> <td>狩猟免許等資格取得事業補助金523千円など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>58,848</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣被害総合対策事業補助金（府） ・広域捕獲事業委託金（府） 			年度	事項	事業費（千円）	内容	R3	報酬	4,897	隊員報酬等 4,680千円 など		報償費	32,000	捕獲報奨金 32,000千円		需用費	4,247	消耗品費2,082千円、光熱水費1,900千円など		役務費	447	通信運搬費287千円など		委託料	12,350	有害鳥獣捕獲委託10,350千円など		使用料及び賃借料	346	土地使用料65千円など		備品購入費	3,568	猟犬用GPSマーカー購入費3,146千円など		負担金及び補助金	993	狩猟免許等資格取得事業補助金523千円など		計	58,848
年度	事項	事業費（千円）	内容																																							
R3	報酬	4,897	隊員報酬等 4,680千円 など																																							
	報償費	32,000	捕獲報奨金 32,000千円																																							
	需用費	4,247	消耗品費2,082千円、光熱水費1,900千円など																																							
	役務費	447	通信運搬費287千円など																																							
	委託料	12,350	有害鳥獣捕獲委託10,350千円など																																							
	使用料及び賃借料	346	土地使用料65千円など																																							
	備品購入費	3,568	猟犬用GPSマーカー購入費3,146千円など																																							
	負担金及び補助金	993	狩猟免許等資格取得事業補助金523千円など																																							
	計	58,848																																								

事業名	観光協会事業			
予算額	6,381 千円	所管	農林商工部 観光交流室	
事業の概要	1 趣旨			
	<p>南丹市は旧町それぞれに異なる観光の魅力がある。観光地としての南丹市の知名度向上を図り、観光ネットワーク体制を更に確立するため、市内の観光協会の運営及び事業実施を支援する。</p>			
	2 内容			
	年度	事項	事業費(千円)	内容
	R3	観光協会運営補助金	6,381	るり溪観光協会 54千円 八木町観光協会 600千円 日吉町観光協会 2,727千円 園部町観光協会 3,000千円
		計	6,381	

事業名	観光文化資源活用推進事業		
予算額	1,863千円	所管	農林商工部 観光交流室
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>地域の人々の生活やその自然と文化及び社会環境の発展過程を史的に研究し、市内の有形・無形の文化遺産等を現地において、保存と育成、また、展示することによって、市全体を野外博物館『森の京都「なんたん」エコミュージアム』と称して、地域振興や観光・産業振興等に活用する事業を展開する。</p>		
	<p>2 内容</p> <p>◎ 補助金 1,863千円</p> <p>○ 補助金交付団体：森の京都なんたんエコミュージアム実行委員会</p> <p>・事業内容</p> <p>① デジタルコンテンツ制作事業（情報発信事業）</p> <p>② 公開講座事業（人材育成事業）</p> <p>③ 地域学芸員養成講座事業（人材育成事業）</p>		
	<p>[特定財源]</p> <p>・地方創生推進交付金（国）</p>		

事業名	地域密着型サービス等整備助成事業							
総予算額	62,620 千円	所管	福祉保健部 高齢福祉課					
事業の概要	1 趣旨							
	<p>高齢者福祉施設・介護サービス事業所等において、既存の多床室において、各床間に間仕切りや壁等を設置し、居住環境の質の向上、プライバシーを保護を図るとともに、介護従業者によるサービス提供がしやすくなるように行う改修や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、簡易陰圧装置等の設置に係る経費への支援しようとするもの。</p>							
事業の概要	2 内容							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #ADD8E6; text-align: center;">事業概要①</th> <th style="background-color: #ADD8E6; text-align: center;">事業概要②</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top; padding: 5px;"> <p>■事業内容 既存の特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室の多床室について、居住環境の質を向上、プライバシー保護のための改修を行う費用を支援する。</p> <p>■補助対象施設 特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ（短期入所） ※多床室に限る。</p> <p>■補助上限額 734千円 × 整備床数 (※財源：府補助金 10/10)</p> </td> <td style="vertical-align: top; padding: 5px;"> <p>■事業内容 介護施設等において、感染が疑われる者が発生した場合に、感染拡大のリスクを低減するためには、ウイルスが外に漏れないよう、気圧を低くした居室である陰圧室の設置が有効であることから、居室に陰圧装置を据えると共に簡易的なダクト工事等に必要な費用について補助をする。</p> <p>■補助対象施設 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、老人短期入所施設、小規模多機能型居宅介護事業所、サービス付き高齢者向け住宅(※本市にある施設のみ記載)</p> <p>■補助上限額 432万円 × 台数(定員が上限) (※財源：府補助金 10/10)</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px;">R3予算額:62,620千円(地域密着型サービス等整備助成事業補助金)</div> </td> </tr> </tbody> </table>			事業概要①	事業概要②	<p>■事業内容 既存の特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室の多床室について、居住環境の質を向上、プライバシー保護のための改修を行う費用を支援する。</p> <p>■補助対象施設 特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ（短期入所） ※多床室に限る。</p> <p>■補助上限額 734千円 × 整備床数 (※財源：府補助金 10/10)</p>	<p>■事業内容 介護施設等において、感染が疑われる者が発生した場合に、感染拡大のリスクを低減するためには、ウイルスが外に漏れないよう、気圧を低くした居室である陰圧室の設置が有効であることから、居室に陰圧装置を据えると共に簡易的なダクト工事等に必要な費用について補助をする。</p> <p>■補助対象施設 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、老人短期入所施設、小規模多機能型居宅介護事業所、サービス付き高齢者向け住宅(※本市にある施設のみ記載)</p> <p>■補助上限額 432万円 × 台数(定員が上限) (※財源：府補助金 10/10)</p>	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px;">R3予算額:62,620千円(地域密着型サービス等整備助成事業補助金)</div>
事業概要①	事業概要②							
<p>■事業内容 既存の特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室の多床室について、居住環境の質を向上、プライバシー保護のための改修を行う費用を支援する。</p> <p>■補助対象施設 特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ（短期入所） ※多床室に限る。</p> <p>■補助上限額 734千円 × 整備床数 (※財源：府補助金 10/10)</p>	<p>■事業内容 介護施設等において、感染が疑われる者が発生した場合に、感染拡大のリスクを低減するためには、ウイルスが外に漏れないよう、気圧を低くした居室である陰圧室の設置が有効であることから、居室に陰圧装置を据えると共に簡易的なダクト工事等に必要な費用について補助をする。</p> <p>■補助対象施設 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、老人短期入所施設、小規模多機能型居宅介護事業所、サービス付き高齢者向け住宅(※本市にある施設のみ記載)</p> <p>■補助上限額 432万円 × 台数(定員が上限) (※財源：府補助金 10/10)</p>							
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px;">R3予算額:62,620千円(地域密着型サービス等整備助成事業補助金)</div>								
<p>[特定財源] ・地域密着型サービス等整備助成事業補助金（府）</p>								

事業名	健康づくり推進事業（ICTを活用した健康ポイント事業）		
総予算額	23,177千円（内17,615千円）	所管	福祉保健部 保健医療課

事業の概要	1 趣旨	<p>平成28年度より実施している健康ポイント事業の参加者の6割以上が高齢者であり、すでに健康意識が高く実践している者がほとんどである。</p> <p>働き盛りの世代が気軽に続けられ、確実に行動変容（歩数が増える、健診を受診する等）できることを目的として、スマホアプリ等を活用した事業を実施する。</p> <p>またインセンティブに地元商品券を活用することで地域経済の活性化を図る。</p>
	2 内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center; background-color: #f9cb9c; padding: 5px;">アプリでできること</p> <p>ポイント付与:歩数、健診受診、教室等イベント参加 ランキング、達成カレンダー、自己目標設定 ウォーキングコース、タニタ食堂のレシピの紹介</p> <p style="text-align: center; background-color: #f9cb9c; padding: 5px;">スマホ以外の人は活動量計を活用</p> <p>活動量計利用者はリーダーライターで歩数を送信。 (市内5カ所に設置。ロッピーでも送信可) パソコンでポイントや達成カレンダー、抽選等を確認できる。</p> <p style="text-align: center; background-color: #f9cb9c; padding: 5px;">市内施設で測定会を実施</p> <p>業務用体組成計や血圧計で「体の変化」を確認できる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">R3 ICT導入事業委託料 17,615千円</div> </div> <div style="width: 50%;"> <p style="text-align: center; background-color: #cfe2f3; padding: 5px;">健幸ポイント事業の流れ</p> <div style="border: 1px solid #0070c0; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e1f5fe; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ○毎日の歩数 ○市民健診の受診 ○各種健康教室・イベントの参加 ○自分でたてた健康目標の達成 </div> <p style="text-align: center; background-color: #cfe2f3; padding: 5px;">ポイントが貯まる</p> <p style="text-align: center; background-color: #cfe2f3; padding: 5px;">記念品が当選もしくは交換</p> </div> </div> </div>
	〔特定財源〕	・ 地方創生推進交付金（国）

事業名	地域包括ケアシステム推進事業					
総予算額	2,559 千円	所管	福祉保健部 保健医療課			
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>南丹市の中でも、特に美山地域では少子高齢化が進んでいる。その中で、地域活性化にむけて地域振興会等の自治組織による地域活動が盛んにおこなわれている。</p> <p>地域包括支援センターや各関係機関、地区組織と連携し、子育て・健康づくり・疾病予防・治療・在宅療養が安心して地域でつながりながら暮らせるよう、乳児から高齢者を対象とした、“全世代型地域包括ケアシステム 美山モデル”を構築し、住み慣れた地域で、安心してつながりながら暮らせるまちづくりをおこなう</p>					
	<p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="280 819 1366 1379"> <tr> <td data-bbox="328 864 480 1144">事業体制</td> <td data-bbox="480 864 1318 1144"> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 1144 480 1379">R3 予算額</td> <td data-bbox="480 1144 1318 1379"> 報償費（謝礼）2,318千円 旅費 49千円 需用費（消耗品）96千円 使用料及び賃借料 2千円 備品購入費 94千円 </td> </tr> </table>			事業体制		R3 予算額
事業体制						
R3 予算額	報償費（謝礼）2,318千円 旅費 49千円 需用費（消耗品）96千円 使用料及び賃借料 2千円 備品購入費 94千円					
<p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと南丹応援寄付金 						

事業名	公営住宅整備事業		
予算額	101,124 千円	所管	土木建築部 営繕課

事業の概要	1 趣旨	<p>日吉貝尻団地においては、昭和58年に建築され、すでに37年が経過している。これまで、外壁塗装（平成27年度）などを実施しているところであるが、老朽化が著しい状態である。</p> <p>公営住宅長寿命化計画に基づき、日吉貝尻団地の屋根の改修を実施し、老朽化の解消を図る。</p> <p>また、園部向河原団地においては、平成12年に建築され、すでに20年が経過しており、当団地（2棟とも）に設置されているエレベータについては大規模改修はしておらず、全面改修をしようとするものである。</p>																					
	2 内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事項</th> <th>事業費（千円）</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">R3</td> <td>事務費</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,124</td> <td>設計委託料</td> </tr> <tr> <td>工事請負費（貝尻）</td> <td>39,578</td> <td>現存するA棟からC棟まで（3棟11戸）の屋根の改修（撤去、改修）を行う</td> </tr> <tr> <td>工事請負費（向河原）</td> <td>58,322</td> <td>市営住宅園部向河原団地エレベータ改修工事</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>101,124</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金（国） ・地方債 			年度	事項	事業費（千円）	内容	R3	事務費	100		委託料	3,124	設計委託料	工事請負費（貝尻）	39,578	現存するA棟からC棟まで（3棟11戸）の屋根の改修（撤去、改修）を行う	工事請負費（向河原）	58,322	市営住宅園部向河原団地エレベータ改修工事	計	101,124
年度	事項	事業費（千円）	内容																				
R3	事務費	100																					
	委託料	3,124	設計委託料																				
	工事請負費（貝尻）	39,578	現存するA棟からC棟まで（3棟11戸）の屋根の改修（撤去、改修）を行う																				
	工事請負費（向河原）	58,322	市営住宅園部向河原団地エレベータ改修工事																				
	計	101,124																					

事業名	消防資機材整備事業																																	
予算額	48,553 千円	所管	危機管理対策室																															
事業の概要	1 趣旨																																	
	<p>老朽化した消防小型動力ポンプ（耐用年数概ね15年経過）、消防車両（20年経過）の更新により地域消防力の強化を図る。</p>																																	
事業の概要	2 内容																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事項</th> <th>事業費（千円）</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td>510</td> <td>消防ホース</td> </tr> <tr> <td></td> <td>手数料</td> <td>13</td> <td>リサイクル料 1台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>自動車損害保険料</td> <td>9</td> <td>自賠責保険料 1台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>諸器具機械購入費</td> <td>23,980</td> <td>小型ポンプ 2,200,000円×10台 消防資機材 495,000円×4支団</td> </tr> <tr> <td></td> <td>車両購入費</td> <td>24,000</td> <td>消防自動車 24,000,000円×1台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>自動車重量税</td> <td>41</td> <td>自動車重量税 1台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>48,553</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			年度	事項	事業費（千円）	内容		消耗品費	510	消防ホース		手数料	13	リサイクル料 1台		自動車損害保険料	9	自賠責保険料 1台		諸器具機械購入費	23,980	小型ポンプ 2,200,000円×10台 消防資機材 495,000円×4支団		車両購入費	24,000	消防自動車 24,000,000円×1台		自動車重量税	41	自動車重量税 1台		計	48,553
年度	事項	事業費（千円）	内容																															
	消耗品費	510	消防ホース																															
	手数料	13	リサイクル料 1台																															
	自動車損害保険料	9	自賠責保険料 1台																															
	諸器具機械購入費	23,980	小型ポンプ 2,200,000円×10台 消防資機材 495,000円×4支団																															
	車両購入費	24,000	消防自動車 24,000,000円×1台																															
	自動車重量税	41	自動車重量税 1台																															
	計	48,553																																
<p>[特定財源]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方債 																																		

事業名	防災施設整備事業																		
予算額	32,084 千円	所管	危機管理対策室																
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>現行の防災行政無線同報無線設備は、長老ヶ岳に多重無線設備を整備し、本庁と美山支所・静岡中継局・佐々里中継局との回線構成のハブ局として利用しており重要な設備であるが、近年の大雨や台風によりアクセス路が土砂・倒木によりふさがれ、多額の修繕費や発生しており今後も山道の修繕費の高額化が見込まれる。</p> <p>また、現行の設備の更新時期も迫っており、システム更新に伴い、長老ヶ岳中継局を利用せず、同報無線設備を構築するシステムの検討を行う。</p> </div> <p>2 内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 30%;">事項</th> <th style="width: 15%;">事業費（千円）</th> <th style="width: 45%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">3,300</td> <td>調査設計委託料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">28,784</td> <td>長老ヶ岳中継所への連絡道路修理負担金</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">32,084</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			年度	事項	事業費（千円）	内容	R3	委託料	3,300	調査設計委託料		負担金	28,784	長老ヶ岳中継所への連絡道路修理負担金		計	32,084	
	年度	事項	事業費（千円）	内容															
R3	委託料	3,300	調査設計委託料																
	負担金	28,784	長老ヶ岳中継所への連絡道路修理負担金																
	計	32,084																	
	<p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きょうと地域連携交付金（府） 																		

事業名	小学校跡施設利活用推進事業		
予算額	38,712千円（内36,448千円）	所管	総務部 総務課

事業の概要	1 趣旨	<p>指定管理施設に移行していない小学校跡施設の摩気・神吉の利活用を推進するために必要な整備等を行うもの。</p> <p>神吉は、小学校跡施設、神吉地区自治振興会館の機能を集約する（仮称）神吉自治会館整備に向けた設計等を行う。</p> <p>摩気は、土砂災害特別警戒区域の解消に向けた準備と解消後の活用に向けて老朽化した体育館棟屋根を修繕することにより長寿命化を図る。</p>																													
	2 内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事項</th> <th>事業費（千円）</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">R3</td> <td>役務費</td> <td>120</td> <td>手数料 120千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>11,000</td> <td>（仮称）神吉自治会館設計業務 11,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,869</td> <td>神吉小学校跡施設プール解体工事 設計業務 2,869千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>16,500</td> <td>神吉小学校跡施設プール解体工事 工事請負費 16,500千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,800</td> <td>摩気小学校跡施設体育館屋根塗装工事 5,800千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>公有財産購入費</td> <td>159</td> <td>土地購入費 159千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>36,448</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>〔特定財源〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方債 			年度	事項	事業費（千円）	内容	R3	役務費	120	手数料 120千円	委託料	11,000	（仮称）神吉自治会館設計業務 11,000千円		2,869	神吉小学校跡施設プール解体工事 設計業務 2,869千円	工事請負費	16,500	神吉小学校跡施設プール解体工事 工事請負費 16,500千円		5,800	摩気小学校跡施設体育館屋根塗装工事 5,800千円		公有財産購入費	159	土地購入費 159千円		計	36,448
年度	事項	事業費（千円）	内容																												
R3	役務費	120	手数料 120千円																												
	委託料	11,000	（仮称）神吉自治会館設計業務 11,000千円																												
		2,869	神吉小学校跡施設プール解体工事 設計業務 2,869千円																												
	工事請負費	16,500	神吉小学校跡施設プール解体工事 工事請負費 16,500千円																												
		5,800	摩気小学校跡施設体育館屋根塗装工事 5,800千円																												
	公有財産購入費	159	土地購入費 159千円																												
	計	36,448																													

事業名	先導的官民連携支援事業		
予算額	15,000千円	所管	地域振興部 地域振興課

事業の概要

1 趣旨

南丹市内の先進地（モデル）地域を定め、民間事業者の導入により地域資源等を磨き、発信していくことで地域の活性化につなげる。

2 内容

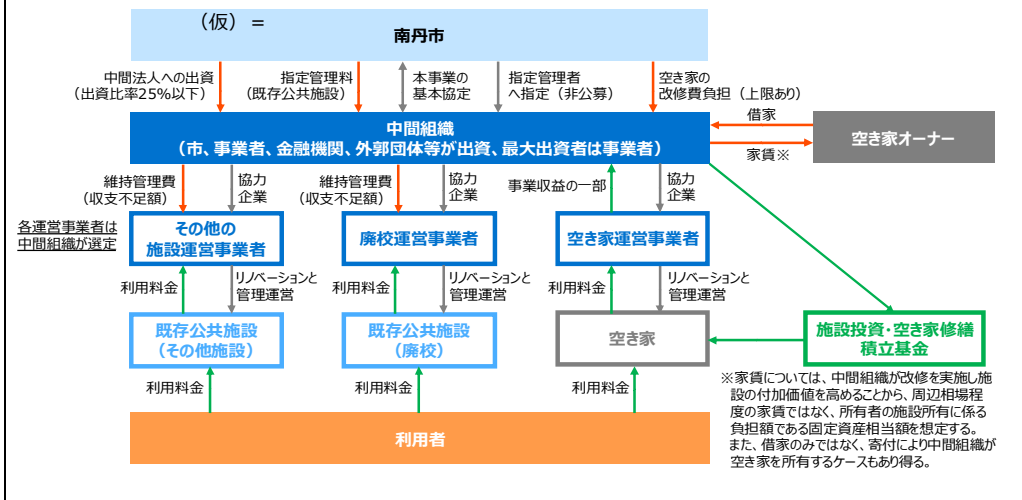
【事業内容】（委託料 15,000千円）

《調査》

- ・ 地域 南丹市美山地域
- ・ 内容 令和2年度の調査で、民間事業者単独ではなく、市と民間事業者等が出資する組織体を事業主体として、事業を実施することが想定されたことから、事業主体となる組織体の組織形態や構成員、市との役割分担・リスク分担等を調査する。

《事業イメージ》

= 美山町における公有財産等を活用した観光リノベーション事業



〔特定財源〕

- ・ 先導的官民連携支援事業補助金（国） 10,000千円

事業名	農業関連施設等管理費																				
予算額	109,142千円（内64,704千円）	所管	農林商工部 農業推進課																		
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>南丹市八木バイオエコロジーセンターは、市内畜産農家から出る家畜ふん尿及び誘致企業からの食品残さを受け入れ処理を行い、バイオマス資源として有効活用するとともに、畜産公害の防止及び地域産業を支えていく施設として、安定的・継続的に稼働していく必要がある。</p>																				
	<p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="309 689 1337 976"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事項</th> <th>事業費（千円）</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">R3</td> <td>工事請負費</td> <td>57,078</td> <td>排水処理設備配管等更新工事</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>2,145</td> <td>ダンプベッセル購入</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,481</td> <td>ダンプトラック更新</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>64,704</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			年度	事項	事業費（千円）	内容	R3	工事請負費	57,078	排水処理設備配管等更新工事	備品購入費	2,145	ダンプベッセル購入		5,481	ダンプトラック更新		計	64,704	
	年度	事項	事業費（千円）	内容																	
R3	工事請負費	57,078	排水処理設備配管等更新工事																		
	備品購入費	2,145	ダンプベッセル購入																		
		5,481	ダンプトラック更新																		
	計	64,704																			
<table border="1" data-bbox="309 976 1337 1256"> <tr> <td data-bbox="320 987 571 1178">  <p>※配管は排水処理槽の中</p> </td> <td data-bbox="676 987 919 1178">  <p>排水配管設備</p> </td> <td data-bbox="1038 987 1294 1178">  <p>ダンプトラック (現状使用中)</p> </td> </tr> </table>			 <p>※配管は排水処理槽の中</p>	 <p>排水配管設備</p>	 <p>ダンプトラック (現状使用中)</p>																
 <p>※配管は排水処理槽の中</p>	 <p>排水配管設備</p>	 <p>ダンプトラック (現状使用中)</p>																			
<p>[特定財源]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方債 																					

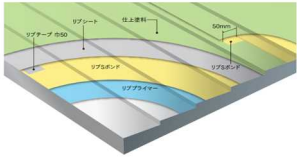

事業名	安全・安心な学校教育環境整備事業（小学校）																
予算額	26,386 千円	所管	教育委員会 教育総務課														
事業の概要	1 趣旨																
	<p>安全・安心な学習環境の整備に基づき、八木東小学校における屋外トイレの建築工事を実施する。</p>																
事業の概要	2 内容																
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">R 3</td> <td style="text-align: right;">【千円】</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>23,089</td> <td>八木東小学校屋外トイレ建築工事</td> </tr> <tr> <td>監理委託料</td> <td>2,500</td> <td>八木東小学校屋外トイレ建築工事監理業務</td> </tr> <tr> <td>設計委託料</td> <td>752</td> <td>八木西小学校屋外トイレ改築修正設計業務</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>45</td> <td>八木東小学校屋外トイレ建築工事完成検査手数料</td> </tr> </table> <p>〔特定財源〕 ・ 地方債</p>			R 3		【千円】	工事請負費	23,089	八木東小学校屋外トイレ建築工事	監理委託料	2,500	八木東小学校屋外トイレ建築工事監理業務	設計委託料	752	八木西小学校屋外トイレ改築修正設計業務	手数料	45
R 3		【千円】															
工事請負費	23,089	八木東小学校屋外トイレ建築工事															
監理委託料	2,500	八木東小学校屋外トイレ建築工事監理業務															
設計委託料	752	八木西小学校屋外トイレ改築修正設計業務															
手数料	45	八木東小学校屋外トイレ建築工事完成検査手数料															

事業名	安全・安心な学校教育環境整備事業（中学校）													
予算額	59,836 千円	所管	教育委員会 教育総務課											
事業の概要	1 趣旨													
	安全・安心な学習環境の整備に基づき、未整備である各中学校特別教室の空調設備の整備を行う。													
	2 内容													
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">R 3</td> <td style="text-align: right;">【千円】</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>55,418</td> <td>各中学校特別教室空調新設工事</td> </tr> <tr> <td>監理委託料</td> <td>2,996</td> <td>中学校特別教室空調新設工事監理業務</td> </tr> <tr> <td>設計委託料</td> <td>1,422</td> <td>中学校特別教室空調設備新設工事修正設計</td> </tr> </table> <p>市内4中学校の特別教室については、空調設備が未整備であるため、夏期の授業に支障を来しているとともに、生徒への健康面の配慮も必要であり整備を進める。</p> <p>[特定財源]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設環境改善交付金（国） ・ 地方債 			R 3		【千円】	工事請負費	55,418	各中学校特別教室空調新設工事	監理委託料	2,996	中学校特別教室空調新設工事監理業務	設計委託料	1,422
R 3		【千円】												
工事請負費	55,418	各中学校特別教室空調新設工事												
監理委託料	2,996	中学校特別教室空調新設工事監理業務												
設計委託料	1,422	中学校特別教室空調設備新設工事修正設計												


事業名	学校給食管理費									
予算額	21,176千円（内9,427千円）	所管	教育委員会 学校教育課							
事業の概要	1 趣旨									
	<p>南丹市内4調理場の施設管理費のうち、八木学校給食共同調理場の備品類について、建設当初に導入されたものが多く、概ね20年が経過しており、新規入れ替えを行う。</p>									
事業の概要	2 内容									
	<table border="0"> <tr> <td>・ 修繕料（ボイラー設備・貯水槽用加熱コイル修繕）</td> <td style="text-align: right;">990 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費</td> <td style="text-align: right;">8,437 千円</td> </tr> <tr> <td> 〔 立体炊飯器1,670,000円×1.10 食器・食缶洗浄機 6,000,000円×1.10 〕</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 合計額</td> <td style="text-align: right;">9,427 千円</td> </tr> </table>			・ 修繕料（ボイラー設備・貯水槽用加熱コイル修繕）	990 千円	・ 備品購入費	8,437 千円	〔 立体炊飯器1,670,000円×1.10 食器・食缶洗浄機 6,000,000円×1.10 〕		合計額
・ 修繕料（ボイラー設備・貯水槽用加熱コイル修繕）	990 千円									
・ 備品購入費	8,437 千円									
〔 立体炊飯器1,670,000円×1.10 食器・食缶洗浄機 6,000,000円×1.10 〕										
合計額	9,427 千円									

事業名	生涯学習推進事業（オペラ内藤ジョアン実行委員会補助金）		
予算額	4,649千円（内3,000千円）	所管	教育委員会 社会教育課
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>市内の文化芸術・郷土史の振興及び会場となる園部文化会館のリニューアルオープンのPRを図り、市内外に内藤ジョアンを通して南丹市をPRすることができ、市民の郷土愛を育むことを目的とする。</p>		
	<p>2 内容</p> <p>補助金 3,000千円（事業費1/2）</p> <div data-bbox="884 810 1066 958" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1161 1021 1264 1182" data-label="Image"> </div> <p>[特定財源] ・地方創生推進交付金（国）</p>		

事業名	生涯学習施設改修事業		
予算額	11,121 千円	所管	教育委員会 社会教育課
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>日吉生涯学習センターの外壁補修の実施設計を行うことで、教育施設の長寿命化計画の履行を行う。</p> </div>		
	<p>2 内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><日吉生涯学習センター> 修繕等工事を実施するための実施設計業務</p> <p style="text-align: center;">設計委託料 11,121千円</p> </div>		
要	<p>[特定財源] ・ 地方債</p>		

事業名	庁舎管理費（本庁3号庁舎屋根改修事業）		
予算額	136,887千円（内30,327千円）	所管	総務部 総務課
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>市役所3号庁舎は新庁舎建設後も継続して使用する計画であるが、近年、屋根表面塗装の剥がれや錆が生じているため、屋根改修工事を行い、3号庁舎の長寿命化を図るもの。</p> <p>2 内容</p> <p>金属屋根部分の劣化が激しく防水塗装では改善が見込めないため、ゴムシートを金属屋根の上から貼り付ける工法により改修を行う。</p> <p>・工事請負費 30,327千円</p>   <p>〔特定財源〕</p> <p>・地方債</p>		

事業名	庁舎等施設整備事業											
予算額	436,427 千円	所管	総務部 総務課									
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>市役所の窓口機能を集約し、災害時の司令塔となる防災機能を有する必要最小限の規模の新庁舎を建設するもの。あわせて、既存の1・2号庁舎を耐震改修などにより活用を図る。</p>											
	<p>2 内容</p> <p>令和3年度においては新庁舎建設工事、1・2号庁舎耐震改修等設計などを行う。</p> <table border="0" data-bbox="408 887 702 1088"> <tr> <td>・手数料</td> <td>4千円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>87,170千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>342,880千円</td> </tr> <tr> <td>・負担金</td> <td>480千円</td> </tr> <tr> <td>・補償金</td> <td>5,893千円</td> </tr> </table> <div data-bbox="759 887 1241 1133" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">※イメージ図</p>			・手数料	4千円	・委託料	87,170千円	・工事請負費	342,880千円	・負担金	480千円	・補償金
・手数料	4千円											
・委託料	87,170千円											
・工事請負費	342,880千円											
・負担金	480千円											
・補償金	5,893千円											
<p>[特定財源]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方債 												

事業名	都市計画策定事業（吉富駅西地区再事業化検討事業）		
予算額	12,890千円（内4,500千円）	所管	土木建築部 都市計画課
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <div data-bbox="311 398 1337 638" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>吉富駅西地区において土地区画整理事業を行うため、地元にて準備組合が設立されたが、その後の社会情勢の変化により、事業実施の見通しが立たないため事業を凍結されている。吉富駅西地区は駅、インターに隣接し、住宅供給や企業誘致など地域活性化の拠点であることから実現可能な事業計画を検討する。</p> </div> <p>2 内容</p> <div data-bbox="311 728 1337 1243" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div data-bbox="327 734 869 795" style="background-color: #e0f0ff; padding: 2px;"> <p>・事業の実現性を高めるための企業アンケート</p> </div> <p>本地区への進出、事業への参加可能性を確認するため企業を対象としたアンケート調査、開発事業者を対象としたヒアリングを行うことによりニーズを把握し、事業者が求める土地利用計画、事業フレームの見直しを行い実現可能な事業計画を検討する。</p> <div data-bbox="327 1012 869 1072" style="background-color: #e0f0ff; padding: 2px;"> <p>・JR踏切の改良計画の検討</p> </div> <p>本地区の事業実施に向け課題の一つである府道改良（特にJR踏切）について、形状の検討を行い関係機関である国、府、JRなど事業実施に向けた協議・要望活動の資料作成を行う。</p> <div data-bbox="885 788 1316 1182" style="float: right;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">●令和3年度予算額 委託料 4,500千円</p>		

事業名	都市計画策定事業（市街化調整区域地区計画素案作成事業）		
予算額	12,890千円（内8,000千円）	所管	土木建築部 都市計画課

事業の概要

1 趣旨

人口減少や高齢化が進む既存集落のうち特に移住促進に積極的な地域である移住促進特別区域において、地域の新たな担い手を確保するため移住者を受け入れる特別な対策を講じている。しかし、市街化調整区域に位置する移住促進特別区域については都市計画法の規制があり住宅の建築や空き家の利活用の障壁となっている。地区計画制度を用いることで規制を緩和し定住者の受け入れを行うことで既存集落のコミュニティー維持・活性化を図る。

2 内容

・市街化調整区域における地区計画とは

市街化調整区域は「市街化を抑制する区域」であるため、許可を受けたものか許可不要のもの以外は建築ができない。許可を受けるための基準を満たす必要があり、その基準の一つに地区計画がある。地区計画において、土地利用、区域、建物用途等を定めることにより、地区計画に適合した建築物を建築できるようになる。

・移住促進特別区域

移住者促進、地域活性に積極的に取り組む地域を市町村の申し出をもとに京都府が指定している地域で南丹市で13地域の指定があり、その内市街化調整区域は園部町摩気地区、園部町川辺地区、八木町北地区の3地区20行政区が該当する。



●令和3年度予算額 委託料 8,000千円